

科・科目	内容	提出日
国語	<p>工業科：1 『常用漢字の1・2トライ』5級⑥⑦ (p.14～17) をやり、答え合わせをする。(やり方は5級①～⑤と同じ)</p> <p>2 教科書p.146～151「鍋洗いの日々」の学習</p> <p>①音読しあらすじをつかむ。②意味調べ(ページ左下▼は必ず) ③ページ下?印の問いをノートに書き、答えも書く。④ p.151学習の手引き1～4の問いをノートに書き、答えも書く。⑤学習課題ノート「鍋洗いの日々」(p.54～56)をやり、答え合わせをする。(空欄がないようにすべての答えを書くこと)</p> <p>理数科：1 教科書p.146～151「鍋洗いの日々」の学習(工業科と同じ)</p> <p>2 スタディサプリ到達度テストをやる。</p>	学校再開後
数学	<p>【工業科】Google Classroomで連絡します。</p> <p>【理工科】登校日またはGoogle Classroomにて連絡します。</p>	0
英語	<p>1 工業科・理数科共通の課題 別紙参照 (ア)ALTからの課題 (イ)語学番組の視聴</p> <p>2 工業科1年 英語表現Ⅰ Lesson 5 practice 1 &amp; 2 *ノートに記入しておくこと。</p> <p>3 工業科1年 コミュニケーション英語Ⅰなど 別紙参照</p> <p>4 理数科1年 コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰなど 別紙参照</p>	再開後の授業
理科	<p>【化学基礎】①元素記号を覚える。(教科書p.19ドリル①を完璧にする。) ②NHK高校講座 化学基礎 5/20, 27 14:00～の放送を視聴する。</p> <p>【地学基礎】①NHK高校講座 地学基礎「第18～28回」(感想100字程度をノートに書く。) ②教科書p6～55 ③問題集p2～15 以上の範囲で授業再開後に確認テストを行う。詳細は、一斉メールにて。</p> <p>【生物基礎】①登校日に配布するプリントの空所を教科書を見ながら埋める。②前回までの課題(教科書第1章)範囲で、授業再開後確認テストを実施するので、教科書問題、問題集等を繰り返し確認しておくこと。</p>	学校再開後、初回の授業で提出。

社会	【共通課題】現代社会の教科書の予習をP25まで進める。前回までのものと合わせて、P4～25までの教科書の太い文字の単語をノートに書き出し、その意味・内容を資料集で調べてノートにまとめる。評価の対象になるので、ていねいにノート作成をして提出すること。	再開後の最初の授業
保健体育	①感染予防を最優先とし、可能な範囲で室内外問わず運動する。(週2～3回、30分程度) ②保健ノートP2～7(健康のすがた、健康のとらえ方、健康と意思決定・行動選択)	前回の課題と合わせてすべて最初の授業日
家庭科	家庭基礎 プリント②～⑤ 教科書等を見て、完成させる	授業再開後、最初の授業
芸術(音楽)		0 0
芸術(美術)	動画配信①～⑦内容の感想・意見・要望を書き留めておく。	初回授業日
機械工学科		0 0
電気工学科	・電気基礎 13日に配布したプリントを実施。 ・工業技術基礎は無	授業初日
II 類型	情報技術基礎：追加はありません。 電気基礎：前回までの課題を復習	0
建築デザイン科	情報技術基礎：計算技術検定の演習(別紙有り) 建築構造：演習ノート(ノートに写し解答P9.10.11) 工業技術基礎(製図)線の練習の練習①、線の練習② ※課題プリントは13日登校日に配布 工業技術基礎(パース)梶原先生のプリント熟読(Vol. 1,2,3)	最初の授業
都市基盤工学科	情報技術基礎課題プリントA3(2枚)	最初の授業
物質工学科	工業化学：P16～20を読む。P34章末問題1と2をノートに解く 情報技術基礎：指定されたWebサイト上で課題を継続 実習：工業化学実習1P2～P9を読む(特に「レポートについて」と「ガスバーナーの扱い方」)	最初の授業にて
理工科	◎理数生物 教科書	0